

FUK ふくおかマルチメディア研究会

P R E S S   R E L E A S E

このリリースは5枚組みです

ふくおかマルチメディア研究会設立記念イベント

## マルチメディア収穫祭

開催のお知らせ

開催日 1997年(平成9年)11月29日(土曜日)

開催地 IMS 5階 ふくおかマルチメディアプラザ  
(旧・ソシオテックプラザ)

主催 ふくおかマルチメディア研究会

後援 福岡県

協賛 NTT 福岡支店

ソニーコミュニケーションネットワーク (So-Net)

IMS

協力 プランニング秀巧社 CORONA

アットマーク ニューブリードラボ

松本 弦人 真鍋 奈見江 坂井 滋和

益々御清栄のこと御慶び申し上げます。

ふくおかマルチメディア研究会(愛称 FUK)は、福岡在職のマルチメディア産業従事者間の親睦と、ユーザーである生活者へ最新のマルチメディアの魅力を紹介することを目的に「マルチメディア収穫祭」を開催いたします。

当日は、インターネットの世界で最も注目を集めている「愛玩電子メールソフト・ポストペット」を開発した、九州芸術工科大学出身のアーティストたちによる、開発にまつわるストーリーを明かすセッションや、福岡のマルチメディア界で最も関心が寄せられている3D仮想空間についての第一人者のジャーナリストを招いたセミナーが行われます。

会場には、セッションやセミナーで紹介されたマルチメディア世界を実際に体験できる仕組みを用意、最新のコンテンツ表現に親しめるように致しております。

ふくおかをマルチメディアでおもしろくする、ふくおかマルチメディア研究会の初イベント、是非ともご検討の上、ご掲載頂きます様、何卒宜しく申し上げます。

## マルチメディア収穫祭 実施事項

開催日：1997年11月29日（土曜日）

会場：IMS 5階 ふくおかマルチメディアプラザ（当日のみの臨時開設）  
（旧・ソシオテックプラザ）福岡市中央区天神

参加費：無料（当日・会場前にて受け付け）

内容：マルチメディア関連の講師を招き、興味深いテーマ設定の元、参加者へマルチメディア表現の最新動向や、新しいメディアへのアプローチ・考え方等を紹介するトークショーセミナーを開催します。  
（ゲストについては添付資料参照）

### 第1部 ためになるお話

「PostPet / 楽しいメールソフト開発秘話」（12:00～14:00）

ゲスト / 八谷和彦氏・真鍋奈見江氏・幸喜俊氏

3D映像上映 「デジタルアート・シアター」（14:10～14:30）

出品 / 江口 カン氏

New Breed LAB.（元吉徹氏・日野太郎氏）ほか

### 第2部 ためになるお話

「3Dチャットワールドへようこそ / バーチャルリアリティ最前線」

（14:45～16:45）講師：Gohsuke Takama 氏

- ・会場内にインターネットに接続された体験端末コンピューターを多数配置し、PostPet や3Dチャットを実際に体験できる環境を用意します。
- ・客席そばに設置するテレビモニタからは映像作品やPRビデオなどを常時放映するとともに開発関連資料（スケッチ等）を展示します。
- ・IMS内会場周辺にてPostPetのキャラクター「モモちゃん」のぬいぐるみによるリアルタイムプロモーションを展開します。

---

マルチメディア収穫祭・イベント終了後、

17時30分よりCORONA（福岡市中央区大名1-10-7 2F 電話（092）741-8211）にてサイバーパーティーを開催します。収穫祭ゲストおよびマルチメディア研究会スタッフのみならず、ふくおかのマルチメディア界で活躍する作り手たちが集まり、交流する予定です。

会場内にPHS経由でインターネットに接続されたコンピューターを多数配置するとともに、テレビモニタを用意、映像作品を放映出来るようにし、参加者相互の作品をプレゼンテーションしあえる場をつくり、交流を盛り上げてゆきます。

福岡のみずみずしいマルチメディアの世界を俯瞰出来る現場として、併せて取材頂きますよう、お願いします。

## FUK ふくおかマルチメディア研究会

写真イメージ、PRグッズ等、取り揃えておりますので、是非とも以下にお問い合わせ下さい。

本件についてのお問い合わせは

福岡 FUK

吉川 哲也

株式会社アットマーク  
福岡市中央区警固 2-10-12

電話 092-752-1352

e-mail: [tetsuya@atmark.co.jp](mailto:tetsuya@atmark.co.jp)

東京 TYO

岡田 智博

クールステーツ・コミュニケーションズ  
東京都国立市北 1-11-14

電話 060-104-1065

e-mail: [tomohiro@coolstates.com](mailto:tomohiro@coolstates.com)

当リリースについては、  
岡田までお問い合わせ下さい。

### FUK という愛称の意味

FUK は航空輸送上の福岡空港すなわち、世界の中での福岡の都市コード。  
私たちは、地球規模の電子通信メディア時代の中で、ふくおかから表現を展開する志士の集まりとして、自身が愛し、発信する場とともあるというシンボルの意味として、この名を愛称としました。

しかし、欧米を旅すると、たまに FUK のコードで微笑みが生れるのは何故でしょう・・・

## NOTE ページ 1:

ふくおかマルチメディア研究会 (FUK) ホームページアドレス <http://coolstates.com/fuk/>

世界的にも独自のマルチメディア文化・産業の風土を持つ、福岡地区のマルチメディア文化の振興と、国内外での表現者、関係者との交流、それによる独自のインダストリアルソサエティの創造を目指して、ふくおかでマルチメディアに関わる有志によって結成された、文化NPO団体。「マルチメディア収穫祭」開催において正式の発足となります。

### 幹事会メンバー

幹事長 松尾 晴之 (プロデューサー・ピクニックマニア)  
運営担当幹事 岡田 智博 (プランナー・アジアビジネスセンター)  
総務担当幹事 吉川 哲也 (プランナー・アットマーク)  
事業担当幹事 伊勢 和宏 (NiftyServe 九州フォーラムSY SOP・九州大学医学部)  
江月 義憲 (コンテンツディレクター/コピーライター・イージー)

### スーパーバイザー

藤浦 一都 (編集者・プランニング秀巧社)  
中野 誠一 (システムエンジニア・オリエンタルネット)

ふくおかマルチメディア研究会発足までの歩み

平成 8 年 11 月 22 日

21 世紀までの 1500 日間に九州をマルチメディアビジネスの世界的拠点にするアクションプランを考えるフォーラム「ビジョン 1500」のキックオフミーティングが開催される。(後援・アジアビジネスセンター)

平成 9 年 1 月

「ビジョン 1500」参加者の内、福岡のクリエイティブベンチャーを中心に、マルチメディア産業従事者による協同組合設立に向けた気運が盛り上がる。

平成 9 年 7 月

「マルチメディア事業協同組合ふくおか」設立準備会発足。

平成 9 年 10 月

同業組合の枠にとらわれず、ふくおか独自のマルチメディア世界の創造を目指して協同組合設立準備会を発展的解散。

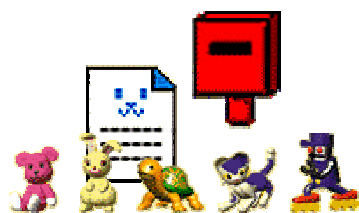
平成 9 年 11 月

「ふくおかマルチメディア研究会」設立。

## ポストペット

メディアアーティスト・八谷和彦、3D画像製作者・真鍋奈見江(両者・九州芸術工科大学卒)と、プログラマー・幸喜俊によるプロジェクトが、ソニーコンピュータネットワークにプランを持ち込み、開発した世界初の「愛玩メール」ソフト。昨年秋の公開以来、6万を超えるダウンロードを記録、現在もっとも注目されているインターネット上での「作品」であり「アプリケーション」。(11月末、パッケージ版発売予定)

「ペットを飼う楽しみと不自由さのシュミレーション」をコンセプトとし、「コンピュータ上の端末で『飼っている』ちょっとお馬鹿なペットが、あなたのメールを運びます。しかしそれだけではなく、ある程度成長したペットは、あなたやあなたの知人にもメールを出します。」という、可愛らしくも、ユーザーフレンドリーで直感的に使える、いきなりインターネットに入っちゃったビギナーが、「最初に使える」電子メールソフトです。



一方で、こういうストーリーがポストペットにあります。

遊べるメールソフト「ポストペット」は、  
こういうソフトです

世界で初めて(!?)やらなくてもよいゲーム誕生!  
もちろんポストペットはいわゆる「育てゲーム」ではないですが、メールを出していると、さまざまなイベントが発生します。

c : Sony Communication Network, Hachiya, Manabe, Koki

## NOTE ページ 2 :



copy write : Sony Communication Network  
Hachiya, Manabe, Kouki

### 例えば 1)

あなたのペットがあなたの友人にメールを出したり、がらくたを拾ってきたり、変な踊りを覚えたり、たま にペットどうしがケンカしたりします。

### 例えば 2)

公園に犬を散歩に連れていくと、ペットが仲良くなると同時に、飼い主も友達になっちゃうような、ポストペットはそんな感じのメールソフトです。

メールの交換を、一種のエンタテイメントとして考えています。「ポストペット」では、メールの交換を促すために、ペットがグリーティングカードを運ぶ、ペットが成長して持ち主に手紙を出す、ペット同士が仲良くなる、など様々なイベントが発生します。ある種、お節介なメールソフトですが、「ポストペット」が目指すのは、「ひととひとが仲良くなるためのコミュニケーションツール」なのです。

**ポストペット・ホームページ:** <http://www.so-net.or.jp/postpet/>

## ゲスト紹介

Gohsuke Takama / マルチメディア プロデューサー

LA やサンフランシスコなどに拠点を置き、ヴァーチャルリアリティー、VRML、コンピュータグラフィックス、インタラクティブメディア、インターネット関連など、各種コンファレンスに携わる。

VeRGe (サンフランシスコ ヴァーチャルリアリティー グループ)、SIGGRAPH LA 支部などのメンバー。

コンサルティング、執筆、翻訳でも活躍。『インターネットイングリッシュ』(96年、翻訳他、ベネッセ)などの著書がある。

八谷和彦 / メディア アーティスト

九州芸術工科大学卒。「視聴覚交換マシン」やブランコをインターフェイスにした抽象CGマシン「オーヴァーザレインボウ」など、作品はコミュニケーション探究マシンが多い。「ポストペット」では、原案、企画、全体のディレクションを担当。

幸喜 俊 (こうきたかし) / プログラマー

電気通信大学 大学院中退。大学在学中より展示映像制作に関わる。展示映像のほかアミューズメント施設などの設計、システム開発、CD-ROM 制作、オーサリングに携わる。Macintoshをはじめ WINDOWS、DOS など洗濯機や炊飯器以外はほとんどプログラムできる。ポストペットのメインプログラマー。

真鍋奈見江 / 3D グラフィックカー

九州芸術工科大学卒。西武百貨店でのパッケージデザイン業務を経て、1993年からセガ エンタープライゼスに勤務。ゲームグラフィックデザインや背景デザインを担当。96年退社後、現在フリーで活躍。